



SYNESIS Ver.6.0 新機能・改善機能サマリ

2021/07/10

対象モデル

バージョンアップ対象モデルは、以下となっています。

ポータブル	SYS- 2G-EP2, SYS- 2G-EP3, SYS-4G-HPP2, SYS-4G-HPP3, SYS-10G-EP, SYS-10G-EP2, SYS-20G-HPP2, SYS-20G-HPP3, SYS-20G-HPRP, SYS-40G-HPP2, SYS-80G2-HPP2, SYS-80G2-HPP3, SYS-100G-HPP2, SYS-100G- HPP2B, SYS-200G-HPP, SYS-200G-HPP2
ラックマウント	SYS-2G-ER2, SYS-4G-R, SYS-4G-R2, SYS-8G2-HCR, SYS-10G-ER, SYS-10G-ER2, SYS- 20G-HPR2, SYS- 20G-HPR3, SYS-40G-HPR2, SYS-40G-HPR3, SYS-80G2- HPR2, SYS-80G2-HPR3, SYS-100G2-HPR2, SYS-100G2-HPR3, SYS-C-ES, SYS-P-ES, SYS-P-ES2

このリストに含まれていないモデルは、Ver.6.0 バージョンアップ対象外です。

SYNESIS Ver6.0 の新機能・改善機能

Ver.6.0 で追加された主な新機能、改善機能は、以下のとおりです。

- SYNESIS FS 機能

SYNESIS でキャプチャしたデータをパケットストアから直接読み出す機能を追加しました。これにより、取得したパケットとサードパーティ製のプログラムとの連携が容易になりました。

- RESTful API 2.0 リリース

旧 API と比べ、操作できる種類が増え、統一感のある API 群となっています。

- キャプチャレコードの分割

キャプチャレコードの一部を切り出し、そこだけポスト解析することが可能になりました。

- キャプチャ時のチャンネル指定

キャプチャ対象のチャンネルを選択する機能を追加しました。



- マイクロバーストアラートの外部通知

閾値を超えたバーストラフィックが発生した際に Syslog, SNMP Trap, E-mail による外部通知ができるようになりました。

- VoIP フィルタ機能拡張

フラグメント化された SIP および ENUM/DNS パケットのフィルタに対応しました。また、Diameter パケットのフィルタに対応しました。

- Management Console の機能追加

GUI 上で IPv4 アドレスなどネットワーク環境を変更する機能を追加しました。

また、SYxC-100G2N2-HP, SYxC-100G2N1-HP のリンク速度およびキャプチャ・リプレイプロファイルが、Management Console 上で変更可能になりました。

- ポータブルタイプのディスク管理機能

対象モデル:SYS-2G-EP2, SYS-4G-HPP2, SYS-10G-EP, SYS-20G-HPP2, SYS-40G-HPP2, SYS-100G-HPP2, SYS-2G-EP3, SYS-4G-HPP3, SYS-10G-EP2, SYS-20G-HPP3, SYS-100G-HPP2B

冗長化した Portable モデルにおいて、ディスク故障を検知する機能を追加しました。また、SSD の SMART 情報を閲覧する機能を追加しました。

- PacketReplayer® 100G モデルの機能拡張

対象モデル:SYS-100G-HPP2, SYS-100G-HPP2B, SYS-200G-HPP, SYS-200G-HPP2, SYS-100G2-HPR2, SYS-100G2-HPR3

従来の CLI からの実行に加えて、GUI からの実行が可能となりました。